



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社

コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 久男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長

(氏名) 森 正勝

TEL 059-399-3821

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,113	63.2	892	48.2	915	52.6	596	56.8
27年3月期第1四半期	2,520	31.0	601	82.2	600	67.0	380	69.3

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 649百万円 (82.3%) 27年3月期第1四半期 356百万円 (57.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	34.05	—
27年3月期第1四半期	22.60	—

当社は、平成26年12月1日付けで普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	15,900	12,356	76.2
27年3月期	15,490	12,145	77.0

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 12,111百万円 27年3月期 11,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	26.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	25.0	1,270	0.9	1,270	0.2	830	2.8	47.38
通期	15,000	26.4	3,000	12.6	3,000	9.3	1,900	9.6	108.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	17,524,920 株	27年3月期	17,524,920 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	5,976 株	27年3月期	5,976 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	17,518,944 株	27年3月期1Q	16,829,160 株
----------	--------------	----------	--------------

当社は、平成26年12月1日付けで普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株価の上昇や雇用状況の改善などを背景として、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、欧州諸国の債務問題や中国景気の減速懸念など依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する業界では、スマートフォンおよび車載向け等の半導体や中小型ディスプレイを中心とした需要が継続していることから、設備投資は引き続き順調に実施され、生産活動も順調に推移しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業は、主に半導体工場での設備投資が継続して実施されていることから、顧客の設備投資に伴い発生するイニシャル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は好調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)につきましては、半導体製造装置メンテナンスの本格稼働、トータルファシリティマネジメントの拡大、国内向け特殊ガス販売の増加、半導体製造装置メンテナンス用部品の販売等が寄与したことにより好調に推移しました。

一方、グラフィックスソリューション事業においても、グラフィックボード販売及びデジタルサイネージ向け販売が好調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,113百万円(前年同四半期比63.2%増)、営業利益は892百万円(前年同四半期比48.2%増)、経常利益は915百万円(前年同四半期比52.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は596百万円(前年同四半期比56.8%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は3,913百万円(前年同四半期比64.0%増)、セグメント利益は1,021百万円(前年同四半期比45.9%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は196百万円(前年同四半期比46.3%増)、セグメント利益は19百万円(前年同四半期比49.0%増)となりました。

③その他

当セグメントにおいては、売上高は3百万円、セグメント利益0.5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ410百万円増加し、15,900百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ161百万円増加し、10,493百万円となりました。これは主に現金及び預金が956百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が820百万円増加、仕掛品が213百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ248百万円増加し、5,406百万円となりました。これは主にリース債権及びリース投資資産が102百万円減少したものの、有形固定資産が279百万円増加したことによります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ180百万円増加し、3,357百万円となりました。これは主に未払法人税等が246百万円減少、未払金が103百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が338百万円増加、未払費用が199百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、186百万円となりました。これは主に退職給付に係る負債が13百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ211百万円増加し、12,356百万円となりました。これは主に配当金の支払により437百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により596百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月12日付「平成27年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,480,099	2,523,655
受取手形及び売掛金	4,249,944	5,070,400
商品及び製品	678,546	608,749
仕掛品	882,204	1,095,300
原材料及び貯蔵品	361,198	499,568
繰延税金資産	150,978	174,820
その他	534,491	527,022
貸倒引当金	△5,658	△5,734
流動資産合計	10,331,805	10,493,783
固定資産		
有形固定資産	1,696,533	1,976,190
無形固定資産		
のれん	717,060	710,253
その他	46,781	46,767
無形固定資産合計	763,842	757,020
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	1,166,464	1,063,564
長期預金	1,050,000	1,050,000
その他	481,870	559,967
投資その他の資産合計	2,698,334	2,673,532
固定資産合計	5,158,710	5,406,742
資産合計	15,490,516	15,900,526
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,667,960	2,006,384
短期借入金	129,348	114,169
1年内返済予定の長期借入金	15,103	11,534
未払金	309,443	206,013
未払費用	158,415	358,139
未払法人税等	601,000	354,262
繰延税金負債	5,905	2,636
賞与引当金	180,405	93,901
その他	108,561	209,983
流動負債合計	3,176,144	3,357,024
固定負債		
長期借入金	2,145	1,088
退職給付に係る負債	104,866	118,554
繰延税金負債	33,345	34,917
資産除去債務	24,494	24,445
その他	4,342	7,811
固定負債合計	169,194	186,818
負債合計	3,345,339	3,543,842

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,990,916	1,990,916
利益剰余金	8,490,554	8,649,119
自己株式	△2,219	△2,219
株主資本合計	11,797,067	11,955,632
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,728	82,794
繰延ヘッジ損益	3,277	—
為替換算調整勘定	62,718	73,498
その他の包括利益累計額合計	132,724	156,292
非支配株主持分	215,385	244,758
純資産合計	12,145,177	12,356,683
負債純資産合計	15,490,516	15,900,526

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,520,224	4,113,470
売上原価	1,633,797	2,780,971
売上総利益	886,426	1,332,499
販売費及び一般管理費	284,476	440,418
営業利益	601,950	892,081
営業外収益		
受取利息	3,301	3,249
受取配当金	2,042	2,047
受取賃貸料	3,573	3,555
為替差益	—	9,293
その他	3,039	7,810
営業外収益合計	11,956	25,956
営業外費用		
支払利息	2	815
デリバティブ評価損	1,487	—
不動産賃貸費用	679	706
為替差損	11,080	—
その他	355	730
営業外費用合計	13,606	2,252
経常利益	600,300	915,785
特別利益		
固定資産売却益	125	—
特別利益合計	125	—
特別損失		
固定資産売却損	7	218
特別損失合計	7	218
税金等調整前四半期純利益	600,418	915,567
法人税、住民税及び事業税	235,417	322,044
法人税等調整額	△15,382	△32,263
法人税等合計	220,035	289,781
四半期純利益	380,382	625,785
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	29,246
親会社株主に帰属する四半期純利益	380,382	596,538

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	380,382	625,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,758	16,066
繰延ヘッジ損益	△1,775	△3,277
為替換算調整勘定	△16,701	10,780
その他の包括利益合計	△24,235	23,568
四半期包括利益	356,147	649,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356,147	619,980
非支配株主に係る四半期包括利益	—	29,373

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,385,723	134,500	2,520,224	—	2,520,224
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,385,723	134,500	2,520,224	—	2,520,224
セグメント利益	700,257	12,763	713,020	—	713,020

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	713,020
全社費用(注)	△111,443
その他	372
四半期連結損益計算書の営業利益	601,950

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,913,100	196,788	4,109,889	3,580	4,113,470
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,913,100	196,788	4,109,889	3,580	4,113,470
セグメント利益	1,021,732	19,016	1,040,748	531	1,041,279

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,040,748
「その他」の区分の利益	531
全社費用(注)	△165,002
その他	15,803
四半期連結損益計算書の営業利益	892,081

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。